

平成 29 年度 一般社団法人 日本建築構造技術者協会九州支部

支部総会議事録

平成 29 年 5 月 26 日 13 : 30 ~ 14 : 50

於 : タカクラホテル福岡

平成29年度（一社）日本建築構造技術者協会九州支部総会 議事録

平成29年5月26日 13:30～14:50

タカクラホテル

司会：恵藤 宏光

1. 出席者数の確認および書記紹介

出席者 83名 委任状 59名 合計 142名

正会員 368名の1/3=123名以上の出席であるため、議決権をもつ総会と認定。

（最終出席者数[事務局事後報告]：正会員出席者数 83名+委任状 59名=合計 142名）

書記である江口洋一郎と加藤千佳を紹介

2. 支部長挨拶：宮田支部長

4年間色々と協力いただき本当にありがとうございました。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。昨年は熊本地震があり本当に大変な出来事で、応急危険度判定や建築士会の被害調査についてもご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。参加型実験の方は5体計画してまして、5/20に実験が行われて見学会も行われております。残りの実験に対しても、継続して行っていきたいと思っております。結果については後日報告できると考えております。鉄骨部会と宮崎地区会によるハンチ付きの梁実験が行われております。後ほど報告があると思いますが、講習会・見学会も40回を超えまして、地区会も50回を超える開催となっております。これも各委員会、各地区幹事の方のご協力のおかげと感謝しております。この後に開催されます九州構造デザイン発表会も定例化されていて大変嬉しく思っております。また今年は延期になっていた長崎地区での建築構造展も予定されておりますので、時間のある方はぜひ長崎の方に行っていただきたいと思っております。今年は新しい役員も組織も変わりますけれども、新支部長に予定されています原さんの方から後ほど提案があると思っておりますので、よろしくお願ひ致します。それでは、議事の方をよろしくお願ひ致します。

3. 議長選出

推薦により、江口達実会員を推挙、応諾

拍手多数にて承認

4. 議事進行

- ・議事録署名人は、内山執樹会員と松下淳一会員にお願いする。
- ・議事は平成28年度報告1号から3号を合わせて一括審議とする。

1)平成 28 年度事業報告：事務局 石松氏

総会資料 P - 2 ~ P - 4 を説明

2)平成 28 年度収支報告：事務局 石松氏

総会資料 P - 5 を説明

<一般会計>

- ・研究会費の収入が予算より約 50 万減っているが、大きな講習会が少なかった為。
- ・研究会費の支出が予算より約 13 万超過しているが、参加型実験等に使った為。
- ・周年イベント積立金は、次期繰越しに含める事とし決算には 0 として計上した。
- ・旅費交通費の約 61 万は主に本部・支部のデザイン発表会等の交通費補助に充てている。
- ・懇談会費の約 100 万は主に総会後の懇親会費用に充てている。
- ・幹事会費の約 6 万は主に支部役員会の会場費に充てている。
- ・次年度繰り越しの約 60 万の内 JSCA30 周年を念頭においた 10 万の繰り越しを見込んでいる。

<特別会計>

- ・レビューは行っていないが、本部の耐震診断窓口としての経費が計上されている。
- ・講習会費は黄色本の改定に伴い受講料が上がったため、収入支出とも増加した。
- ・予備費から熊本地震へ対する義援金を 10 万円支出した。

3)平成 28 年度監査報告：監査 福井氏

総会資料 P - 6 を説明

- ・平成 29 年 5 月 23 日に福井氏、香月氏の 2 名が事務局立ち合いのもと監査を実施した。諸帳簿の内容が適切であると確認したことを報告する。

【質疑・意見】

無し

【承認】

1)~3)の報告について、拍手多数にて承認

4)役員改選

役員改選についての説明：議長

- ・本年度は役員改選の年にあたる。
- ・九州支部規定第 5 条及び第 6 条により、支部幹事及び支部監査は支部総会において正会員の中から選出される。また支部長及び副支部長は支部役員会において互選されることとなっている。
- ・2017・2018 年度支部を担当する本部理事は選挙により原英基会員の就任が決まっている。

- ・本来であればこの場（支部総会）にて幹事および監査を選出し、ただちに臨時役員会を開催して支部長・副支部長を互選する所であるが、現執行部による新組織案があるので提案後、審議に移りたい。

新組織（案）の説明：宮田支部長

P-7の 1. 九州支部役員について説明後に新組織案を提案する。

【質疑・意見】

無し

【承認】

拍手多数にて承認

【新・旧役員交代、新支部長あいさつ】

ただいま支部組織のご承認をいただきJSCA九州支部支部長を仰せつかりました原でございます。今までの副支部長としての経験を生かしながら、精一杯努めてまいり所存でございますので、会員の皆様におかれましてはご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

就任にあたりましての所信を3点ほど述べさせていただきたいと思ひます。

まず第1番目には“持続可能な支部組織の確立”ということでございます。次世代へのスムーズな世代交代を進めるためにまず分かりやすい支部組織の整備を進め、同時に継続できる体制づくりを進めてまいりたいと考えています。

後ほど新組織については説明しますが、今年度より2年間については技術委員会部会長等の最前線で指揮をとっていただく方にできる範囲で新しい人材を登用し、今までの部会長経験者にはサブとしてサポートをしていただく体制で臨みたいと思ひます。

第2番目には“災害に対応できる危機管理体制の整備”ということでございます。昨年の熊本地震を教訓に、まずJSCA内部の危機管理体制を整えます。そして最も重要なことは、緊急時において行政・建築関連団体と協調した行動のとれる準備体制を整えることだと考えております。我々のもつ技術と経験を社会に還元すべき時にその力を十分に発揮できる準備を整えます。そのためにまずJSCA内部の危機管理体制を整えます。昨年度より本部の主導のもと災害時のマニュアルの作成に取り組んでおり、この7月から施行に移る予定です。また九州全域の建築関連団体による災害対応のための協議会の設立が準備されており、我々も積極的に参加して緊急時への準備を進めてまいります。

第3番目には“九州ネットワークの構築”ということでございます。

九州支部が現在他支部と比べて比較的活発に活動できているのは、最近ではデザイン発表会、古くは建築展に代表されるような人の交流が各地区間で継続して行われてきたことが大きな要因だと考えています。

この状況を維持しさらに発展させていくために、今後は賛助会の皆様との交流促進・

地元大学との交流促進を今まで以上に活発に進めていくことで新たな九州管内の人の動き・つながりを作りだしていきたいと考えています。

以上の 3 点を念頭に置きながら、会員の皆さんのご協力のもと九州支部の運営に努めてまいりたいと考えますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

5)平成 29 年度新組織紹介：原支部長

P-7 を説明。

- ・アンダーライン部分が前年度と変更のある部分です。
- ・顧問には新たに宮田前支部長に就任していただきます。
- ・役員は 8 名、事務局 4 名、部会長は 6 人が新任となります。
- ・技術委員会では耐震改修促進委員会を技術委員会の部会に再編しました。
- ・新たに応答制御設計部会を新設しました。
- ・青年部会となでしこ会は会員委員会に統合しました。
- ・編集委員会・ホームページ委員会は広報委員会という名称で統合しました。
- ・特別委員会の中にデザイン発表会ワーキングチームを組織化しました。
- ・役割分担の明確化と、新しい活力を得ることで次への準備を着実に進めていきたい。

【議長発言】

- ・ 6 号平成 29 年度事業計画から 7 号平成 29 年度支部予算を合わせて一括審議とする。

6)平成 29 年度事業計画：原支部長

総会資料 P-9 を説明

- ・会員を 400 人目指したい。
- ・賛助会員との交流会を 1 回から 2 回へ増やしたい。
- ・九州地区各大学の先生を講習会講師として招き、交流を図りたい。

7) 平成 29 年度支部予算：事務局：石松氏

総会資料 P-10 を説明

<一般会計>

- ・会員が減少している為、本部からの交付金が減少している。
- ・特別会計から 30 万を一般会計へ繰り越す。
- ・委員会が増えるため、会合が多くなることを見越して印刷代予算を 5 万とした。
- ・委員会費は委員会活動を活発化させる事を目標としており、またデザイン発表会への参加補助をしていくために、委員会費を 35 万円に増額した。
- ・研究会費は前年度決算の半分程度に絞り 47 万円とした。
- ・旅費交通費が 110 万円で膨らんでいるのは、今年の役員会が宮崎開催のため。
- ・予備費は 30 周年イベント積立て 10 万円を含め約 32 万円とした。

<特別会計>

・特別会計から30万を一般会計へ繰り越す。

【質疑・意見】

無し

【承認】

6)～7)の報告について、拍手多数にて承認

8) その他

・会員数の集計はいつの時点で行われているのか。(会員：尾宮氏)

➡12月末で集計を締めている。4月か5月に本部交付金が振り込まれるが、その時に大手ゼネコン所属で九州支店に異動して来られた方の人数が、総会での予算に反映されない。また、異動で来られても本部に登録変更の申請をしていない方もおられるので、人数がカウントされていない場合もある。(事務局：石松氏)

➡どの様にすれば、九州支部の会員としてカウントされるのか。会社の支店名でカウントされるのか？自宅住所か？(会員：尾宮氏)

➡対象者が各々個人で本部に申告する必要がある。記憶が定かではないので正式には後ほど答えるが、支店名でカウントされていたと思う。11月位に本部に申告してもらえれば、次年度の交付金に反映される。(事務局：石松氏)

➡個人で異動届を本部へ提出するようする。(会員：尾宮氏)

後日、JSCA本部事務局に会員人数の集計の場合の住所はどこかを確認しましたところ、「基本、勤務先の会社の住所ですが、本人の要望がある場合は要望地しております。本人希望は全国的にみてもほとんど稀なケースとなっております」

以上の回答を頂き、ご質問者(尾宮氏)にはメールにて回答しました。

6. 議長退任

JSCA 九州支部 平成 29 年度 総会地区会議事録(2017・0526)

地区会報告と事業計画

沖 縄 -----小波津幹事

平成 28 年度活動報告

1) 熊本県での被災建築物応急危険度判定の活動

平成 28 年 4 月 28 日～30 日、5 月 8 日～10 日

場所：熊本県益城町、高森町、西原町

参加者 花城和雄、東江直司、玉城康哉、水野和男、小波津和也、島袋敦、新川清則、与儀敏治、
ほか国建 3 名、サポートセンター 1 名

2) 懇親会等：2 回開催しました。

・第 3 回沖縄地区会ゴルフコンペ

平成 28 年 5 月 14 日 (土) 12:30 スタート

場所：ベルビーチカントリークラブ

参加者 山盛善貴、花城和雄、島袋敦、東江直司、田原邦俊、宮城修、与儀敏治、小波津和也

・暑気払いビーチパーティーを開催しました。

平成 28 年 8 月 27 日 (土) 12:00～18:30

場所：B i b i BEACH (ビビ ビーチ) 糸満

5 月 27 日開催の MIDAS プログラム及び木造関連講習会での講師：佐藤様をお招きして

花城和雄、島袋敦、東江直司、玉城康哉、小波津和也、
ほか国建 6 名

3) 講習会：下記 2 回の開催

・中大規模木造の理解と MIDAS 建築分野発表会

平成 28 年 5 月 27 日 (金) 14:30～17:00

・「鉄骨置き屋根体育館の地震被害事例と、その解析」講習会

平成 29 年 2 月 8 日 (水) 15:00～18:00

4) 沖縄地区会デザイン発表会を開催しました。

平成 28 年 12 月 7 日 (木) 16:00～18:30

場所：(デザイン発表会及び熊本地震の応急危険度判定活動報告) 建築会館 3 階大会議室

(忘年会) 「パークレイコート隣接居酒屋」

発表者 花城和雄、水野和男、宮城大輔、宮城 純子 (国建)、城間郁男 (国建)

5) 関係団体との交流

建築関係団体合同新年会への参加 及び JSCA 九州支部沖縄地区会新年会

平成 28 年 1 月 11 日 (水) 18:00～

平成 29 年度 事業計画

- 1) 講演会：7月7日(有) 桃李舎 榊田洋子講演会
場所：琉大
内容：検討中
- 2) 懇親会等：7月8日 暑気払いビーチバーベキュー
場所：未定
ゲスト：榊田洋子、今林光秀(日本設計)
- 3) 12月 地区内構造デザイン発表会／忘年会
- 4) 関係団体との交流
平成 30 年 1 月 建築関係 8 団体新年会／地区会新年会

以上を予定しています。

鹿児島 ----- 上永瀬幹事

(11月18日(金)九州支部役員会以降の活動報告)

- ・ 12月7日(水) 第3回定例会 鹿児島大学塩屋教授の講話, 忘年会
- ・ 2月27日(月) 第6回地区役員会
- ・ 3月15日(水) 第4回定例会／現場見学会＋IOT講習会
- ・ 3月17日(金) 鹿児島大学澤田准教授による特別セミナー
- ・ 3月17日(金) 九州支部役員会(上永瀬地区幹事出席)
- ・ 4月17日(月) 第1回役員会
- ・ 4月28日(金) 第1回定例会／地区総会
- ・ 5月17日(水) 第2回役員会

今後の予定

- ・ 5月 九州支部総会出席(上永瀬新幹事 新旧地区事務局)
- ・ 6月中旬 第3回役員会
- ・ 7月1日(土) 鉄構工業会と勉強会予定
- ・ 7月28(金)～29(土) 第2回定例会／九州支部役員会 宮崎研修旅行
- ・ 9月 第4回役員会
- ・ 10月 すまいと建築展
- ・ 11月 九州支部役員会(福岡)
- ・ 11月 第5回役員会
- ・ 12月 第3回定例会／講演会・忘年会
- ・ 1月 第6回役員会
- ・ 2月 第3回定例会／講師を招いて講習会
- ・ 3月 九州支部役員会(福岡)

耐震診断業務の発注・受注状況(平成 28 年度)

鹿児島県建築士事務所協会判定委員会・・・28件(12月現在 昨年度は36件)

鹿児島大学建築物耐震判定委員会・・・未確認

適合性判定件数(平成 28 年度)

株式会社建築構造センター鹿児島事務所・・・56件(1月現在)

公益財団法人鹿児島県住宅・建築総合センター・・・154件(12月現在 昨年度は178件)

- 1) 実施済行事
 - ・ 4月7日 宮崎地区会の役員会を行った。
 - ・ 4月21日 宮崎地区会の平成29年度総会を行った。
- 2) 今後の行事
 - ・ 7月28日にJSCA九州支部第1回役員会を宮崎地区で開催
 - ・ 6月・9月・11月・2月に定例会及び研修会等を行っていく。
 - ・ 今後のJSCA九州支部役員会に参加する。
- 3) 会員について
 - ・ 昨年度の6月に1名退会されました。
- 4) 診断について
 - ・ 耐震診断は公共建物については、ほぼ完了状態で診断、補強ともに少なくなっています。また民間建物、住宅耐震等も少ないのが現状です。
- 5) 適判について
 - ・ 適判機関を設計者が選択できるようになり、選択肢が増えてよかったというのが現状です。

28年度活動報告

- ・ 06月15日 熊本地区総会 17名参加
- ・ 12月01日 熊本地震被害調査講演会、復旧設計講習会および忘年会 会員18名、会員外31名参加
- ・ 診断の物件数28年度は29件で内小規模が8件でした。
- ・ 構造適判の物件数28年度は305件でした。

-----平成29年度地区幹事 甲斐信親

新しく熊本地区会の幹事になりました、(有)かいしん設計室の甲斐です。2年前まで4年間熊本地区会の事務局をしていました。

最近木造構造設計についての問い合わせや、木の促進法だったり、CLTの基準が新しく加わったりして結構活発になっているのですが、熊本で木の構造設計をやっている人も少なく、一緒に勉強会とかやってスキルアップ出来ないかとか考えています。

微力ではございますが頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひします。よろしくお願ひします。

今年の予定

- ・ 前半11月位までに木構造設計についての講習会等をやりたいと思います。
- ・ 後半12月～3月に「熊本県建築物耐震改修促進計画」という県で作成されている冊子を元にした講習会か意見交換会或いは座談会等をやりたいと思っています。
- ・ 熊本で初めてのCLT構造の現場があるそうなので現場の状況をお聞きして現場見学会が出来ないかと考えています。
- ・ 今季出来るか時期は未定ですが、耐震関係の構造展等を出来ないかと思ひます。
- ・ 診断についての今年の動向としては月2～3件程度の様です。診断に際して去年地震があったため一般の耐震診断とは別に簡易な被災区分判定の添付も求められる様です。
- ・ 構造適判の物件数は去年より若干増加している様で、月30～40件程度で推移している様です。

*平成28年活動報告

- 5月20日 JSCA九州支部総会大分地区会員5名参加
- 5月31日 大分地区会総会
- 9月14日 日田市内某現場で地盤改良エポコラムの見学会が開催され大分地区会員数名参加。
- 10月22日 建築士会全国大会が別府市で開催され大分地区会員5名が出席。
- 11月18日 福岡で開催の役員会2名出席
- 1月25日 大分地区会新年会実施
- 3月14日 大分市内の中学校現場見学会に大分地区会員10名が参加。
- 3月27日 「熊本地震の被害調査から見えてくる耐震化の必要性」講習会が開催され大分地区会員10名程度参加。
- 4月22日 「鉄筋コンクリート構造における最近の動向と課題」講演会が開催され大分地区会員10名程度参加。

- * 今後の予定： 6月に大分地区会総会
- 8月 青年部会勉強会
- 10月 鉄骨造講習会予定
- 12月 大分地区会忘年会
- 1月 大分地区新年会
- 3月 現場見学会予定

*会員数： 31名

*平成28年度適判物件：154棟（建築構造技術センター 133棟 建築住宅センター 21棟）

*平成28年度耐震判定：7件

- ・4月6日（木） 通常総会：ホテルモントレ長崎（長崎市）
- ・4月16日（火）～ 構造展準備会議：長崎市中央公民館（長崎市）
- 5月23日（火） 毎週火曜日

・今後の予定

- ・名 称：記念講演会（第4回建築構造展の前夜祭）
- 日 時：2017年6月21日（水）17：30～20：00（17：10開場）
- 会 場：長崎歴史文化博物館ホール（入場申込み必要、構造士・CPD申請済み）

- ・名 称：第4回建築構造展
- 日 時：2017年6月22日（木）10：00～17：00（9：30～開会式）
- 6月23日（金）10：00～15：30
- 会 場：NBC別館1階 メディアワン

- ・懇親会：2017年6月22日（木）18：00～20：00（17：30～受付）
- 会 場：出島テラス（出島内ではありません、長崎港が見える場所です。）

- ・ 前年度報告
 - H28年 5月 27日・・・佐賀地区会総会、ブロック状地盤改良工法勉強会
 - H28年 7月 29日・・・JSCA九州支部役員会 in 佐賀
 - H28年 9月 6日・・・地震被災建物の対処と修復（講師：長谷川順一氏）
 - H28年 10月 21日・・・鉄骨梁ハンチ破壊実験報告会（講師：尾宮洋一氏）
 - H28年 12月 9日・・・地区例会（忘年会）
 - H28年 12月 16日・・・歯科医師会館現場見学会（講師：金箱温春氏）
- ・ 今年度計画
 - H29年 5月 19日・・・佐賀地区会総会、杭（MAGNUM-BASIC工法）勉強会
 - H29年 6月・・・好生館跡地4団体複合施設現場見学会（PC構造）
 - H29年 6月・・・構造デザイン講演会（講師：渡邊竜一氏）
 - H29年 10月・・・建築構造講演会（鉄構工業会と共催）
 - H29年 11月・・・工場見学会
 - H29年 12月・・・地区例会（忘年会）

平成28年度の活動報告

- ・ 4月 15日 北九州地区会総会
 - H27年度の会計報告
 - H27年度の活動報告、H28年度の活動計画について
- ・ 5月 20日 九州支部総会
- ・ 7月 29日 第1回役員会（佐賀） 牛尾、中村出席
- ・ 9月 2日 地区例会 産学官の計画説明、懇親
- ・ 11月 4日 北九州市の「産学官」が連携した第7回建築構造系講演会
 - 場所： 北九州国際会議場 21会議室 13：30から17：00
 - 内容： 北九州市の耐震について
 - 北九州市立大 准教授 城戸 先生より、熊本地震について
 - 繰返し水平力を受けるCFT柱について
 - 北九州スタジアムの構造と建設について
 - 梓設計 本社構造部部长 小林 裕明 様
 - 九州支社 設計部 古川 学 様
 - 奥村組 九州支店 北九州スタジアム工事所長 栗山 康史 様
 - 西日本支社 建築設計部 構造1課課長 武田 彰文 様
 - 懇親会 西日本総合展示場 新館2階
- ・ 11月 18日 第2回役員会 牛尾出席
- ・ H29年 1月 12日 北九州建築6団体新年賀詞交歓会
 - ・ 福岡県建築士事務所協会 北九州支部
 - ・ 福岡県建築士会 北九州地域会
 - ・ 日本建築家協会九州支部 北福岡地域会
 - ・ 日本建築構造技術者協会 九州支部 北九州地区会
 - ・ 北九州建築設計監理協会
 - ・ 北九州設備設計監理協会

- ・3月17日 第3回拡大役員会
- ・3月31日 北九州地区会 例会
 - ・新年度の幹事、事務局等
 - ・11月の産学官、1月賀詞交歓会について
 - ・その他、活動計画について

新年度の行事について（平成29年度）

支部/地区	時期	テーマ
支部	5/26	JSCA九州支部総会 タカクラホテル
地区	6月中旬	北九州地区会総会
支部	7/28	JSCA九州支部第1回役員会（宮崎） 構造デザイン発表会、見学会なども予定？
地区	8月中旬	北九州地区会例会 暑気払い、産学官の調整等
地区	11月上旬	北九州市の産学官が連携した建築構造系講演会 テーマ、会場、日時 未定 木造、世界遺産他何かありませんか 北九州市 建築指導部、建築部に問い合わせする
支部	11月下旬	JSCA九州支部第2回役員会 幹事、事務局のみ
地区	12月中旬	北九州地区会例会 忘年会 賀詞交歓会の計画説明等
地区	1/11	北九州建築六団体合同新年賀詞交歓会 日時 2018年1月11日 17:30 受付 18:00 開会 20:00 閉会 場所 ホテルクラウンパレス小倉 3階 ダイヤモンドホール（予約済み） 司会 あいゆう 壱岐尾 明美 様（依頼済み）
支部	3月中旬	JSCA九州支部第3回役員会 幹事、事務局のみ
地区	3月下旬	北九州地区会例会 新年度に向けて

記録 江口 洋一郎
加藤 千佳

議事録署名人

正会員

内山 執樹



正会員

松下 淳一

